

信州大学医学部附属病院 放射線科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2025年1月10日

「MR 画像における深層学習を用いた拍動アーチファクト除去法の検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4960
研究課題名	MR 画像における深層学習を用いた拍動アーチファクト除去法の検討
所属(診療科等)	放射線部
研究責任者(職名)	相馬朋子(診療放射線技師)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2025年11月24日
研究の意義, 目的	MR 画像上のアーチファクトの低減を目指すことを目的とした研究で、MR 画像の診断能の向上に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2018年4月1日から2020年10月31日の期間に当院でMRI検査を受けられた方
利用する診療記録／検体	MR 画像
他機関への試料・情報の提供方法	記録媒体により提供します。
研究方法	過去の MR 画像を用いて、深層学習を使用した画像処理でアーチファクトを低減し診断しやすい画像を生成出来るかどうか検討します。
共同研究機関名	群馬県立県民健康科学大学(責任者:林則夫)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学医学部附属病院 研究責任者:相馬朋子
問い合わせ先	氏名(所属・職名):相馬朋子(放射線部・診療放射線技師) 電話:0263-37-2812(画像検査受付)

既存の画像や検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな検査の必要はありません。利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報削除し、共同研究施設である

群馬県立県民健康科学大学に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報を利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。